

# わんぱく学園ニュース

平成 15年 3月 No.93

初花月……

皆さん！ セツブンソウ（節分草）という花を知っていますか？  
白色で5つの花びらをもつ春を告げる花ですね。  
早いですねえ～もう3月を迎えるなんて…。  
さて、1月・2月に楽しんだ『わんぱく学園』の遊びの一部を紹介いたします。

## ★二人だけの温泉ツアー 山 山

1月26日は出雲市にある北山温泉に行きました。朝、待っていると飯塚誠君が来てくれました。ずいぶん久しぶりの参加です。懐かしさや嬉しさでしばらく話をしていましたが、どうやら他には参加がないみたいなので、二人で出発することにしました。

北山温泉には9時30分頃に着きましたが、まだ開館には時間があります。しばらく車の中で待っていましたが、誠君がちょっと聞いてみると、中に入っていった係りの人と交渉してくれて、中で待っても良いという回答をもらってきてくれました。おかげさまで暖かい部屋の中で待たせてもらうことになりました。

時間になったので、いよいよチケットを買って風呂に入ることにしましたが、誠君のチケットも一緒に買おうとすると、自分で買うから良いとってなかなか聞いてくれません。学園から出してもらうからと言ってなんとか説得して風呂に入りました。

時間が早いこともあってのんびりとゆったりとした気分で、心ゆくまで温泉を楽しみました。途中で露天風呂の方へも行ったりしました。

風呂から上がって休憩をしていると、誠君が突然アイスクリームをおごってくれました。風呂代を出してもらったことが、どうも気になっているみたいです。気を使わせてすまないなあと思いながら、ここは誠君の好意に甘えることにしました。どうもごちそうさまでした。

久しぶりに会えているんな話をしましたが、ずいぶん青年らしくなっていてびっくりです。人なつっこい感じはそのままですが、話題や考え方なんかはすっかり青年です。若竹園で、皆とうまくやっているんだなあと、嬉しくなりました。

今回はたったの二人だけの温泉ツアーでしたが、身体も心も温まるツアーでした。  
(I 記)

## ★世界に一枚！ Tシャツづくり

斐川町にある榎野良樹ギャラリー“ミチル”は二階建てのおうち。階段をトントンと上がりそのギャラリーへ。なんと良樹副校長・顔なじみのあの白い顔のベートーベンさん(?)が麻理絵ちゃん・誠君・麻理絵ちゃんのお父さん・私を待っていてくれました。お互いに初対面同士、心が和むようにと良樹副校長の計らいでTシャツづくりを始める前に“コーヒータイム”。会話がポチポチ弾み出したところで、いよいよTシャツづくりとなりました。はじめに紙に鉛筆で描きたい絵を書きました。心に思ったこと・感じたことを素直にのびのびと絵に表現する麻理絵ちゃんと誠君のその姿は、すっかり芸術家。

麻理絵ちゃんは「うさぎ大好き！…たれ耳うさぎさん…」。そのにこにこスマイルのたれ耳うさぎさんは、ピョンピョン跳びはねているかのよう…豊かにつきつきと溢れる程に表現出来る麻理絵ちゃんって何ともしなやかな心なのだろう～と、うっとりいい気持ちにさせてくれました。

誠君は紙いっぱい大きなリンゴを描き、そのリンゴの中には誰にもよく分かるようにと名前・製作年月日・作品名を書くその考えから、相手の立場を思う誠君の心やさしさに触れました。又「あっ、そうだ！お世話になっている妹にもプレゼントしなきゃあ～」と、お日様を大きく描くその姿から兄妹愛・感謝の心・思いやりの心にまぶしさを感じたのです。

良樹副校長の支援あってのこととはいえ、ふたりの心の柔らかさ・温もりを感じると共に、学べる幸せを味わったひとときでもありました。

いよいよ3月のTシャツづくりにはその絵をスクリーンで焼き、Tシャツに印刷し、世界に一枚しかない貴重なTシャツが出来上がりです。

えっ、麻理絵ちゃんのお父さんや私の絵はですって？…それはひ・み・つ！  
(T 記)

◆3月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。

3月 2日	お休みにします
9日	Tシャツづくり(榎野良樹副校長ギャラリー“ミチル”) 先月の続きと新たに作ってみませんか?
16日	魚釣り《十六島波止場付近》(飯塚真澄顧問) 釣ぎおを持っている人は、持ち出してください。
23日	粘土あそびと鍋料理(安食ヒロ校長工房・お愛着ストーブ) 今年度最後のヒロ鍋料理です。野菜などがあればお願いします。真木炊いてのあつあつ鍋、まいけ～ん!
30日	お休みにします

《集合時間 9時 集合場所 光人塾前駐車場》